

第10回 北陸地域政策 研究フォーラム

日時 2019年 12月14日(土)
10:00 - 17:30 (9:30受付開始)

会場 石川県文教会館 4F 金沢市尾山町10-5

交通アクセス (会場に駐車場はありません)

金沢駅より香林坊方面行のバスをご利用ください。

「南町・尾山神社」下車、徒歩2分。



北陸地域政策研究フォーラムとは

北陸地域政策研究フォーラムは、北陸地域の研究者の交流、研究シーズの発掘、共同研究の推進、研究成果の社会への還元を目的とした研究のネットワークです。

自由論題研究発表の他、「地域政策としてのジオパーク」をテーマにシンポジウムを行います。地域に開かれた研究成果発表の場として、たくさんの方々の参加をお待ちしています。

プログラム：午前の部

自由論題Ⅰ 地域ブランド 司会 金間 大介(金沢大学)		403会議室
10:00～10:30	宇宙をテーマとした福井県の新しいブランド化の可能性 段野 聡子(安田女子大学)	
10:30～11:00	北陸地域における知的クラスター形成過程の特徴 ー富山・石川両県による「ほくりく健康創造クラスター」を事例にー 小林 俊哉・永田 晃也(九州大学)	
11:00～11:30	若者による北陸三県のイメージカラーに関する一考察 江川 誠一(福井県立大学)	
自由論題Ⅱ 地域環境 司会 菊地 直樹(金沢大学)		406会議室
10:00～10:30	金沢市の用水路を取り巻く地域政策 坂村 圭(北陸先端科学技術大学院大学)・北畠 拓也(東京工業大学)	
10:30～11:00	水田農業における地域差を考慮した農地集積の功罪に関する研究 金平健世・森澤健作・山下良平(石川県立大学)	
11:00～11:30	暮らしの質に関する指標とその応用例についてー北陸三県に言及しつつー 松山 淳(富山大学)	

プログラム:午後の部

自由論題Ⅲ 観光・交流 司会 杉山 友城(福井県立大学)		402会議室
13:00～13:30	あわら市の観光復興策の考察 小林 和夫(あわら市役所)	
13:30～14:00	富山県呉西地区における産業観光の実態とその可能性 安嶋 是晴(富山大学)	
14:00～14:30	北陸の山村で暮らす力を養う人材育成―「一般社団法人TOGA森の大学校」の試み― 奥 敬一(富山大学)	
自由論題Ⅳ 地域経済 司会 佐無田 光(金沢大学)		403会議室
13:00～13:30	直営と開拓の問題 北島 啓嗣(福井県立大学)	
13:30～14:00	かんてんぱぱ・大門素麺・加賀棒茶・明宝ハムの販路拡大 ―事例に基づいた地域産品の販路開拓の課題と分析― 中里 弘穂(福井県立大学)	
14:00～14:30	北陸三県のISバランスについて 小柳津 英知(富山大学)	
自由論題Ⅴ 地域デザイン 司会 高橋 愛典(近畿大学)		406会議室
13:00～13:30	地方圏における経営者人材の多様性 近藤 智士(福井工業大学)	
13:30～14:00	公共交通における案内情報の整備と事業者間連携による交通デザイン統一の試み 井上 学(立命館大学)	
14:00～14:30	金沢市における観光需要の増加に伴う都市の変容 池田 千恵子(大阪成蹊大学)	
共通論題 地域政策としてのジオパーク 司会 菊地 直樹(金沢大学) コメンテーター 井上 学(立命館大学)		401会議室
14:45～15:45	基調講演:ジオパークの上手な使い方―30年先も住み続けられる地域であるために― 斉藤 清一(NPO日本ジオパーク事務局)	
15:45～16:05	報告①:まちなかジオツアーで健康づくり 安江 健一(富山大学)	
16:05～16:25	報告②:恐竜溪谷ふくい勝山ジオパークにおける地域住民を巻き込んだ活動 町 澄秋(勝山市)	
16:25～16:45	報告③:白山市における白山手取川ジオパークの位置づけとその意義 日比野 剛(白山手取川ジオパーク推進協議会)	
16:45～17:30	ディスカッション	

懇親会

会場: KUMU金沢

(金沢市上堤町2-40)

時間: 18:30～20:30

会費¥5,000

お申込み: cures@adm.kanazawa-u.ac.jp

締切: 12月6日(金)

お名前・御所属・ご連絡先と

懇親会参加希望の有無も併せてお知らせ下さい

主催: 北陸地域政策研究フォーラム、金沢大学地域政策研究センター

共催: 地域デザイン学会関西・北陸地域部会、地域公共政策学会

後援: 北陸経済連合会